

(様式)

会議等速報

平成 28 年 10 月 25 日

件名	平成 28 年度第 2 回 地域福祉計画推進委員会	作成課	福祉部 地域福祉課
日時	平成 28 年 10 月 20 日 15 時 00 分～16 時 30 分		
場所	東別館 特別中会議室		
出席者	地域福祉推進委員 21 名・地域福祉支援員 4 名・事務局 3 名		
市出席者	委員：福祉部長、すこやか長寿部長、こども未来部長、保健所長 事務局：地域福祉課 3 名		
会次第	1. 開会 2. 会議 (1) 前回 (H 2 8 第 1 回) 会議議事録の確認について (2) 第 4 期地域福祉計画 (素案) の概要について (3) 第 4 期地域福祉計画 (素案) について (4) パブリックコメントの実施について 3. その他 4. 閉会		
主な意見等	<p>【会議内容】 (主な意見)</p> <p>【資料 1】 前回 (H 2 8 第 1 回) 会議議事録の確認について 特になし</p> <p>【資料 2】 第 4 期地域福祉計画 (素案) の概要について 特になし</p> <p>【資料 3】 第 4 期地域福祉計画 (素案) について</p> <ul style="list-style-type: none">・校区社協だけでは解決できない地域の福祉課題やその他の様々な問題も、地域コミュニティ協議会と連携を図ることで解決していく、という取組が行われてきつつあるので、今後も促進していくべきである。・要支援者の見守りに情報技術を利用し情報提供を行ってほしいと思うが、次期計画に記載されているのか。 ⇒「高齢者や障害者のための緊急システムの充実」に含まれている。・「自助・共助・公助」を地域で進めていくには、行政に頼るばかりでなく、「自分達のまちは自分達がつくる」という気持ちと努力が必要である。・計画に書かれている事を全て前進させることは困難もあるので、モデル地区を設定し先進的な事例をつくる事も検討していただきたい。・地域での活動には、地域を統括する人材と、若い方の参加が必要不可欠である。・災害時等における支援において、外国人などにも配慮した取組がなされているのか。 ⇒現在、公園等の避難場所表記が、英・韓・中国語で行われているが、その他の場所の表記でも、必要な情報が伝わるように工夫する必要があると認識する。・計画策定後もモニタリング等をして、進捗状況を確認する事が必要である。 <p>【資料 4】 パブリックコメントの実施について</p> <ul style="list-style-type: none">・資料の用語解説は、現状にあわせた表現に改めた方が良いのではないか。 ⇒意見を踏まえてパブリックコメントの資料とする。		